

報道関係者各位

2022年 FIFA ワールドカップ™日本招致委員会

「2018/2022 FIFA ワールドカップ™招致評価報告書」に伴う小倉委員長コメント

本日、国際サッカー連盟(FIFA)より「評価報告書サマリー(Evaluation reports on the bids for the 2018 and 2022 FIFA World Cups™ Executive Summary)」が公開されました。これを受けての2022年 FIFA ワールドカップ™日本招致委員会委員長 小倉純二のコメントは以下の通りです。

記

■2022年 FIFA ワールドカップ™日本招致委員会 委員長 小倉純二のコメント

「招致ブックならびに FIFA インспекションの分析を経て、評価報告書の結果が発表された。日本は、開催能力や情報技術、交通インフラの分野で高い評価が得られ、フットボールの発展に寄与するために提案しているファンフェスト開催やインターネット事業革新についても記載があった。

今回の報告書は、各招致国・地域が持つリスクにフォーカスを当てた内容となった。日本に対しては、FIFA 本部ホテルの部屋数やベニユートレーニングサイトの数、スタジアム周辺のスペース、法的リスクが Medium(中程度)である等の指摘があった。他方、日本の国際的イベントの開催実績を認める記載もあった。これらの指摘はいずれも招致委員会内で把握をしている点であり、改善策は FIFA 理事にも伝えていく。

我々は、208 の国と地域すべてとワールドカップを共催する、次世代のワールドカップを提案している。新たなチャレンジの中身を、最終プレゼンテーションでしっかりと伝えていきたい」

以上

【本件に関するお問い合わせ】 2022年 FIFA ワールドカップ™日本招致委員会 広報担当 種蔵
〒113-8311 東京都文京区本郷 3-10-15 JFA ハウス TEL:03-3830-1822 FAX:03-3830-6522

Official Bid Partners

